

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達 人 名	小池 純 先生（霊長類個体識別と多頭飼育の達人）	所 属	財団法人日本モンキーセンター飼育担当
実 施 校	小牧市立大城小学校		
実 施 日	平成21年10月5日（月曜日）		
実施学年・学級	1年1組（26人） 1年2組（27人） 1年3組（26人）		
教 科 等 名	道 徳	単元・題材名	猿の群れや親子関係について知ろう
授 業 の 目 標	達人から猿の群れや親子関係についての話を聞き、親子愛・家族愛について考えるきっかけとする。		
授業の実際	  1 達人の紹介を聞く。（教師） 2 達人から自己紹介と担当している猿の紹介を聞く。（達人） 3 猿と人間との相違点について考える。（達人・教師） (1) クイズを通して、人間との相違点について知る。 ・ 猿は、一度に何匹くらい子どもを生むか。 ・ 猿の赤ちゃんの世話はだれがするのか。 ・ 猿には、友達がいるのか。 ・ 猿は、どうやっていろいろなことを覚えていくのか。 (2) ビデオで、猿の群れの中で、親子の様子、友達同士の様子を見ながら確認する。 4 猿以外の動物の見方を知る。（達人） (1) 動物の変わったところをみる。 (2) そうなった理由を考える。 (3) 達人から理由を聞く。 5 達人に質問する。（達人） ・ なぜキリンの首は長いのか。 ・ なぜゾウの鼻は長いのか。 6 感想を発表する。（教師）		
児童生徒の感想	・ わくわくして初めて知ったことがあった。 ・ 猿の赤ちゃんがかわいかった。大人の猿にジャンプして「遊ぼう」というのがおもしろくびっくりした。 ・ 猿だけでなく、ゾウやキリンのことを知ることができてよかった。 ・ ゾウの鼻の形がちがうことを知った。東山動物園でみてきたい。		
教師の感想	・ 写真だけでなく、動画が多くあり、とても分かりやすかった。 ・ クイズ形式にしてもらったので、子どもたちの反応がよかった。		